

# 令和4年度 赤穂高校定時制だより

第11号  
令和5年3月29日

## 12月14日(水) 人権平和学習

今年度の人権平和学習は、信州大学の出前講座を活用して、講師に信州大学の菊池教授をお招きしました。「前向き(ポジティブ)に生きるための心理学」と題して、心理学の側面から日常での気持ちの落ち込みを防ぐための「折れない心・柔軟な心」を獲得するための考え方や姿勢を学ぶ機会となりました。

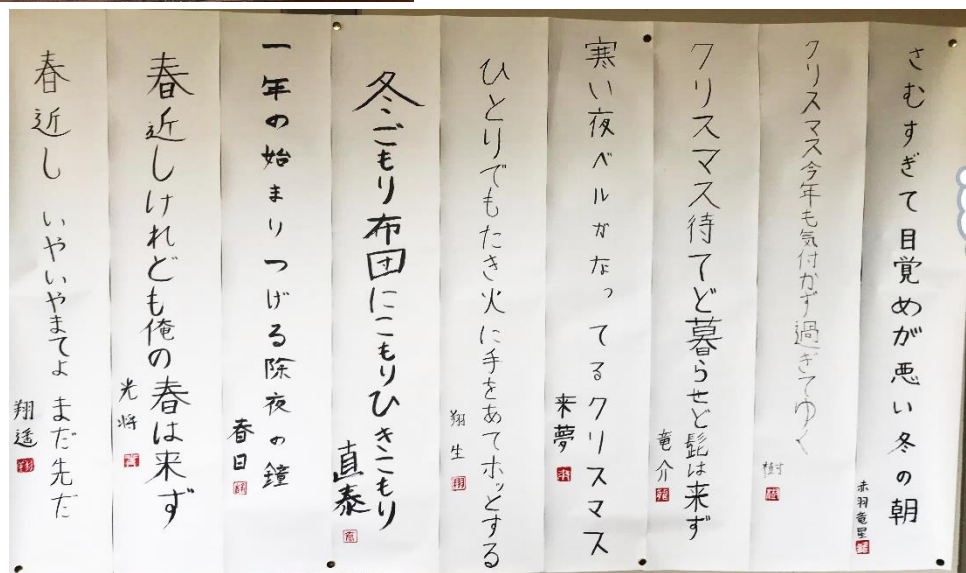


## 12月19日(月)からの面談週間にあわせた生徒作品の展示

書道や国語(俳句)の授業での作品展示が行われました。コロナ禍の影響もあり、今年度は授業公開ができずに日常の様子を保護者の方に見てもらえる機会がなかなか設定できませんでした。次年度は、授業や行事の様子を今まで以上にみていただく機会を設定したいと考えております。



### 4年生作品



2年生作品

歌ってる 冬の星達 燈ひやか  
 日が昇り来たお知らせ 光る霜相  
 踏む雪と静かな空の声を聴く  
 いくたびも落葉小みつけ聞く音色

小林美奈白  
 佐藤晴生  
 高松  
 貴晴

3年生作品

冬が立つ名前も知らぬ星屑や 悠輔  
 ストープの点火をするが 灯油切れ  
 湖と錆びついた圍霜だらけ 杏和  
 初雪や次第に照らされ目覚す山 清水  
 街中を先で彩ら降送祭 空流  
 朝陽射し輝く景色積もる雪 鈴  
 風が鳴る染め上げられて 冬景色 悠良  
 霜枯れや凍て風暮り 身にしむる 穂夏



1年生作品

この街の色を消してく天の雪 広太郎  
 雪積もり くつあと残す 一本道 伊藤智雄  
 痛い風冬の訪れ身に染みる  
 離まる 名残惜けり 日 房器 柏原 空輔  
 帰り道ライトにて分され雪光る 鈴木 快斗  
 冬 甘酸っぱくて小さい実 遠矢 愛花  
 外に出る 見わたす限り冬景色 玉置  
 寒いよる猫とまるまり眠りつく 宮崎 茜  
 かぼち食べ ゆず湯につかり いやされる 宮澤  
 冬の朝窓を開ければ銀世界 きょう  
 終わりの目 除夜の鐘鳴る 後前0時 宮下  
 息白し厚いふとんと見る スマホ 柳原 圭  
 遠い星光り輝く冬の空 吉沢



